弊協会発行の書籍の P10 につきまして、試験時訂正部分が未修正のまま印刷をされておりました。 ここに謹んでお詫びを申し上げますとともに、

下記のように P10 につきましては、ページごと差替えを行っていただきたくお願い申し上げます。

## • 対象書籍情報:

書籍名:ホテル・マネジメント技能検定 過去問題集 第7回検定 2024年度 1級・2級・3級著者名:一般社団法人日本宿泊産業マネジメント技能協会 2025年8月 初版第1刷

## • 差替えページ

P10 1級 学科試験問題

- 問 57. 上記の問 55 および 56 での収益構造を前提とした場合、A ホテルの経営者として外資ホテル運営会社に A ホテルを運営委託するという決断は、今後の宿泊部門の年間売上が従来と比べて凡そどのように変化するという見込みの場合か。ただし、運営委託しても料飲部門の収益には影響のないものとし、宿泊部門配賦前 GOP が赤字の場合は、インセンティブフィーは支払われず、逆に宿泊部門配賦前 GOP 赤字分の 10%が運営会社より補填されるものとする。(配点:3 点)
  - ① 50%以上減る ② ほとんど変化しない ③ 100%以上増える ④ 増減にかかわらず委託する

## 【表 2】20X4年度の C・D ホテルの客室タイプ別営業状況

ホテルC		平日		265 日		休前			100	B	<u> </u>		通年 36		Ħ	
(室売上	単位:千円)	稼働室	宿泊人	稼働率	室売上(千円)	ADR(円)	稼働室	宿泊人	稼働率	室売上(千円)	ADR(円)	稼働室	宿泊人	稼働率	室売上(千円)	ADR(円)
シングル	540室	140,238	140,238	98.0%	1,402,380	10,000	37,862	37,862	70%	302,896	8,000	178,100	178,100	90%	1,705,276	9,575
ツイン	60室	15,900	30,421	100.0%	206,700	13,000	6,000	11,480	100%	88,024	14,671	21,900	41,900	100%	294,724	13,458
合計	600室	156,138	170,659	98.2%	1,609,080	10,305	43,862	49,342	73.1%	390,920	8,912	200,000	220,000	91.3%	2,000,000	10,000

ホテルD			平日 2		265	5 日		休前日		100 日				通年	365	B
(室売上)	単位:千円)	稼働室	宿泊人	稼働率	室売上(千円)	ADR(円)	稼働室	宿泊人	稼働率	室売上(千円)	ADR(円)	稼働室	宿泊人	稼働率	室売上(千円)	ADR(円)
シングル	400室	84,800	84,800	80%	1,017,600	12,000										
ツイン	100室	26,500	62,801	100%	397,500	15,000			100%							
合計	500室	111,300	147,601	84.0%	1,415,100	12,714						160,000	210,000	87.7%	2,200,000	13,750

- 問 58. 【表 2】において、20X4 年度の 365 日を平日 265 日と休前日(祝日、年末年始、お盆期間等含む)100日と大別した場合、Cホテルの稼働状況は上記の通り、前年度と同じであった。Dホテルの実績が上表の通りの場合、Dホテル全体の休前日の稼働率に最も近いものを選びなさい。(配点:3点)
  - (1) 93% (2) 95% (3) 97% (4) 99%
- 問 59. 【表 2】と問 58 の前提において、D ホテルのシングルルームの休前日の稼働率に最も近いものを選びなさい。なお、Dホテルの休前日のシングルの ADR は 11,000 円とする。(配点:3 点)
  - ① 97% ② 95% ③ 93% ④ 91%
- 問 60. 問 59 の前提において、D ホテルのツインルームの休前日の ADR に最も近いものを選びなさい。 (配点:3 点)
  - ① 24.000 円 ② 30.000 円 ③ 36.000 円 ④ 42.000 円

以上